



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—



ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に 2020 OPEN!

令和 2 年 3 月 6 日

苫小牧港とバンクーバー港が覚書を締結

～LNGバンカリングの促進に向けた取組～

北海道開発局では、「港湾の中長期政策『PORT2030』」の方向性(8本柱)の1つである「港湾・物流活動のグリーン化」の実現を目指し、北海道内港湾におけるLNGバンカリングの可能性について検討を行っております。

このたび、苫小牧港とカナダブリティッシュコロンビア州のバンクーバー港が両港間で積極的に LNG バンカリングに関する情報交換等の連携を行うため、「LNG バンカリングの促進に向けた覚書」を締結しました。

北海道開発局は引き続き関係者と連携し、LNG バンカリングをはじめとする環境負荷軽減を目指して、取り組んでまいります。

※苫小牧港管理組合からもプレスが発表されております。詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.jpkmk.com/>

※「港湾の中長期政策『PORT2030』」はこちらをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/report/press/port03_hh_000042.html

※LNG バンカリングとは、船舶への LNG(液化天然ガス)燃料供給のことです。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

港湾空港部 港湾計画課 港湾技術専門官 工藤 博文 (内線 5615)

港湾空港部 港湾計画課 開発専門職 那須 達哉 (内線 5617)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

